

特定非営利活動（NPO）法人

ワークスたんぽぽを支える会 会報
チャレンジャース Vol. 19

2013・7・12

ケアホーム建設に向けて大きく一歩踏み出します。

理事長 木村 統



会員のみなさまには、日頃より格別のご支援とご協力を賜り誠に有難うございます。今年の1月に、清宮前理事長より理事長職を引き継ぎました木村統です。まだまだ未熟ではありますが、引き続きご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

さて、地域のノーマライゼーションの推進と障がい者の自立生活の実現を目指して始めたこの「ワークスたんぽぽ」の活動も、池の川幼稚園の2階で始めてから早いもので17年が経過いたしました。しかし、一昨年には池の川幼稚園の大楽前理事長、昨年には当法人の清宮前理事長と、二人の大きな支えをたて続けに亡くし、「ワークスたんぽぽ」も大きな転機を迎える事となりました。一昨年の北欧福祉施設視察研修で、北欧のノーマライゼーションを目の当たりにし、これまでお二人の目指してきたものの大きさと素晴らしい実感すると同時に、これから日立の福祉の発展の為に、太陽の家の皆さんと一緒に頑張って行こうと夢を膨らませていた矢先でしたので、とても残念でなりません。お二人の遺志を受け継ぎ今後ますます発展させてゆくことの難しさを実感しているところではありますが、いつまでも感傷的になっているわけにも行きませんので、前を向いて進んで行こうと決意を新たにしているところです。お二人のご家族からも今後もワークスたんぽぽの活動を応援して行きますとの温かいお言葉を頂いておりますので、そのお気持ちに応えて行く為にも頑張らなくてはと考えております。

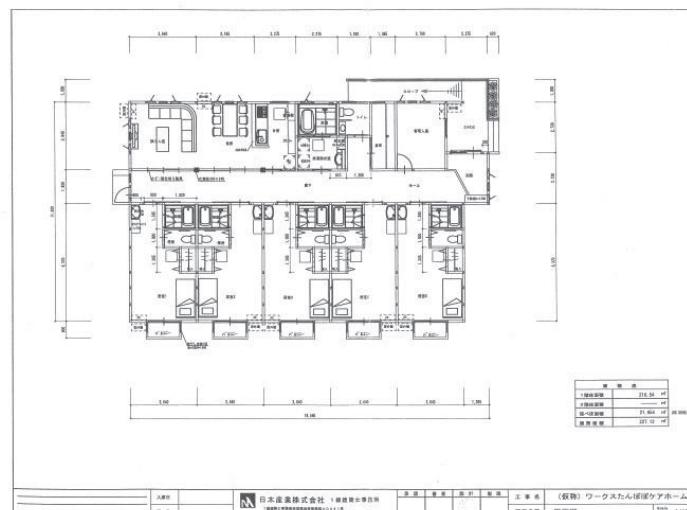
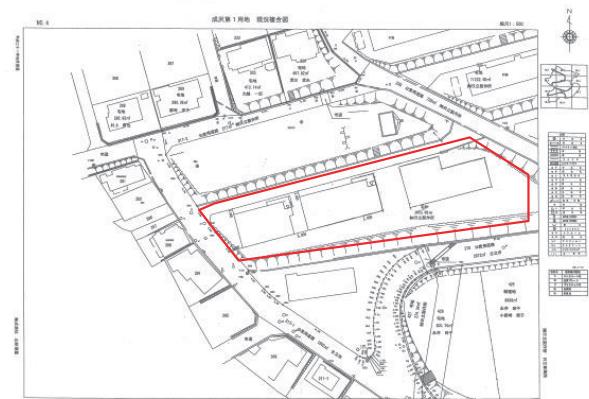
そこで今年度は、成沢事業所裏のアパート跡地を日立製作所より購入し、設立当初からの目的でもあったグループホーム・ケアホームの建設に向けて、大きく一歩踏み出そうと考えております。来年度よりグループホームとケアホームが一元化されるとの事ですので、個々人の課題に対応出来る、目的に応じた特徴ある施設が、これからは求められて来ると言えます。今後行政との連携も密にしながら、益々勉強し皆様の期待に応えられるよう努力して参りますので、これまで以上のご支援とご協力を賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。

成沢事業所の周りを障がい者福祉エリアに

NPO法人 ワークスたんぽぽを支える会

昨年暮れに「ワークスたんぽぽ成沢事業所」の裏にあった日立製作所のアパートが取り壊しとなり、雨どいの詰まりの原因となっていた大きな桜の木も全て伐採され、本当に見晴らしと風通しの良い空間が出現しました。風の強い日には、砂埃が舞うと同時に事務所の建屋がギシギシ云うようになりますが、この地で活動を始めてから12年、この間に培った地域の皆さんとの絆は、他の場所とは比べ物にならないくらい強いものとなりました。今後、成沢事業所の建屋もいつかは建て直すようになるでしょうし、グループホームやケアホームも必要になって来ると考えた時、西成沢のこの土地を障がい者福祉エリアとして、生かして行く事を企業、地域、そして私どもが一緒になって企画する事が出来ないかと思うようになりました。そこで、保護者の皆さん数名にも協力いただき、会社の方、設計の方と何度も打ち合わせを重ね、大雑把ではありますが、次のような夢を描くまでに至りました。

成沢事業所の裏の土地3,607m²を2回に分けて日立製作所から購入し、第1段階として、重度の方のケアホーム5名分を1棟建設、その後、残りの土地を買ったのち、第2段階として、12名程度の生活訓練の為のグループホームとケアホームを合体したような施設を建て、最後に成沢事業所を建て直せればと考えております。何年かかるかわかりませんが、今年度よりこれを目標に、心を一つにして頑張って行きたいと考えております。



平成 26 年度より「共同生活援助」へと一元化

*これまでの相違点は次の通りですが、来年度からは、全てグループホームとなり、区分によってサービス費だけが異なるという事になります。どんなホームにしたいかが重要です。

ケアホーム（共同生活介護）

グループホーム（共同生活援助）

項目	共同生活介護事業 (介護給付)	共同生活援助事業 (訓練等給付)
利用対象	<p>生活介護や就労継続支援等の日中活動を利用している障害者であって、地域において自立した日常生活を営む上で、食事や入浴等の介護や日常生活上の支援を必要とする者</p> <ul style="list-style-type: none"> • 障害程度区分 2 以上 	<p>就労し又は就労継続支援等の日中活動を利用している障害者であって地域において自立した日常生活を営む上で、相談等の日常生活上の援助が必要な者。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 障害程度区分が 1 又は非該当 (区分2以上でも利用者が特に希望すれば、利用可)
サービス内容	<p>主として夜間において、共同生活を営むべき住居において行う以下のサービス</p> <ul style="list-style-type: none"> • 入浴、排せつ又は食事等の介護 • 調理、洗濯又は掃除等の家事 • 生活等に関する相談又は助言 • 就労先その他関係機関との連絡その他日常生活上の支援 	<p>主として夜間において、共同生活を営むべき住居において行う以下のサービス</p> <ul style="list-style-type: none"> • 相談その他の日常生活上の援助

* サービス費Ⅲ (6:1) 区分 3 296 単位
区分 2 208 単位

サービス費Ⅲ (6:1) 179 単位

「さくらカフェひたち」で販売しています。

今年の 6 月より、イトーヨーカドー前の A・F ビルにて日立化成テクノサービス（株）が始めたコミュニティースペース「さくらカフェひたち」の中に、ワークスたんぽぽのブースを設けました。毎月商品の入れ替えをし、皆様のニーズに沿うような品揃えを目指して行きたいと考えております。6 月は各ブースの中で 1 番の売上げとの事でした。これからもがんばりますので、ご協力の程よろしくお願い致します。



ワークスたんぽぽを支える会 H24 年度決算報告

去る 5 月 25 日にワークスたんぽぽ成沢において 2013 年度定時総会が開かれ、委任状 48 名、出席者 21 名にて、すべての議案が承認されました。決算書は以下のとおりです。

『2012 年度特定非営利活動に係る活動計算書』

科 目	金 額 (単位円)
I 経常収入の部	
合計	113, 411, 407
1 会費収入	371, 000
2 受取寄付金	798, 500
3 受取助成金	2, 816, 000
4 事業収入	
就労支援事業	25, 159, 270
移行・継続支援サービス事業	84, 122, 122
5 その他の収入	144, 515
II 経常支出の部	100, 817, 985
合計	
1 事業費	
就労支援事業	
利用者工賃	11, 714, 985
経費・材料費	13, 444, 584
移行・継続支援サービス事業	
人件費	60, 837, 881
その他の経費	11, 922, 806
減価償却費	2, 797, 844
2 管理費	
本部事務費	99, 885
経常収支差額	12, 593, 422
III 経常外収入の部	0
合計	
1 特別収入	0
IV 経常外支出の部	64, 063
合計	
1 固定資産移管損・処分損支出	64, 063
経常外収支差額	△64, 063
当期活動収支差額	12, 529, 359
前期繰越収支差額	35, 624, 345
当期末繰越収支差額	48, 153, 704
V 繰越活動積立額	
その他積立金取崩額	
その他積立金積立額	2, 134
積立金積立額収支差額	△2, 134
次期繰越活動収支差額	48, 151, 570

発行事務局 特定非営利活動法人 ワークスたんぽぽを支える会

〒316-0032 日立市西成沢町 1-6-1 電話/FAX 0294-26-0086